

2025 年 4 月 7 日

リハビリテーションに Virtual Reality 技術 (VR) を活用した  
治療法を提供する「株式会社 mediVR」へ出資！

～ 「やまと社会インパクトファンド」による出資 ～

南都銀行（頭取 石田 諭）は、南都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 堺 敦行）、株式会社キャピタルメディカベンチャーズ（代表取締役 青木 武士氏）と共同で設立した「やまと社会インパクト投資事業有限責任組合（やまと社会インパクトファンド）」から、株式会社 mediVR（本社 大阪府豊中市、代表取締役 原 正彦氏「以下、同社」）に出資しましたので、お知らせします。

やまと社会インパクトファンド（以下、「当ファンド」）は経済的なリターンだけでなく、やまと地域<sup>※</sup>における社会課題の解決を目的とした投資を行うファンドです。

同社は、循環器内科医である原正彦氏の研究成果に基づき設立された大阪大学発スタートアップであり、Virtual Reality 技術 (VR) を活用して開発した課題達成度を評価するために用いるリハビリテーション用訓練装置「mediVR カグラ（以下、カグラ）」は、現在までに国内 130 以上の病院やリハビリテーション施設などに導入されています。カグラは、主に脳卒中などで歩行機能や上肢機能に課題を抱えた患者様のリハビリテーションに用いられており、幅広い症状に対して改善効果を示すことが期待されます。

当ファンドは、同社の提供する医療アプローチにより、後遺症を持つ患者が通常生活への復帰を目指す環境が作られ、地域の介護負担の改善が期待できると考え出資を決定しました。

当行グループは、当ファンドを通じて、今後も地域の社会課題の解決に取り組むことで、地域経済の活性化や持続可能な社会づくりに努めてまいります。詳細は以下のとおりです。

※ 奈良県およびその周辺地域

1. 出資先の概要

企 業 名	株式会社 mediVR
所 在 地	大阪府豊中市寺内 2 丁目 4 番 1 号緑地駅ビル 3 階
設 立	2016 年 6 月
代 表 者	代表取締役 原 正彦
事 業 概 要	リハビリテーションに仮想現実技術 (VR) を取り入れた VR 医療機器の提供
ホ ー ム ペ ー ジ	<a href="https://www.medivr.jp/">https://www.medivr.jp/</a>

2. 出資内容

出 資 日	2025 年 2 月 21 日
出 資 形 態	第三者割当による株式の引受け

【本件に関するお問合せ先】 経営企画部(広報) 甲村 栗子<sup>こうむら あわこ</sup> Tel 0742-27-1599  
南都キャピタルパートナーズ 遊田 宇治<sup>あそだ うじ</sup> Tel 0742-27-1547